

# 有限会社大村産業 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026年2月20日

株式会社北洋銀行  
旭川中央支店

## 1. 基本情報

企業名	有限会社大村産業	
代表者名	大村 大助	
所在地	本社 南幌営業所	北海道旭川市神居6条6丁目2番12号 北海道空知郡南幌町南7線西15番地
資本金	300万円	
従業員	28名(2025年9月現在)	
業種	運送業	
事業内容	一般貨物運送業、産業廃棄物収集運搬業、飼料・肥料の運搬	
沿革	1973年 1994年 2024年	有限会社大村産業創業 法人成り 創業50周年

## 2. 経営理念

### 経営理念

#### お客様にとって「良いもの」を

有限会社大村産業(以下、同社)では、上記の経営理念のもと、お客様の信頼と満足を獲得するため、以下のスローガンを掲げて運送事業を行っている。

#### (1) 「地域を支える力になりたい」

同社は、創業以来50年以上にわたり、北海道の道北・道央エリアを中心に、一般貨物・産業廃棄物の収集運搬事業を通じて地域社会の発展に貢献してきた。

#### (2) 「誠実な仕事を、ひとつひとつ丁寧に」

お客様の大切な荷物を安全・確実に届けることはもちろん、地域の暮らしと産業を支える存在として、安心・信頼・実績を積み重ねている。

#### (3) 「お客様はもちろん、従業員にも感謝」

「お客様に選ばれることへの感謝を忘れず、手を抜かず誠心誠意対応する」ことをモットーに、従業員一人ひとりが責任を持って業務に取り組んでいる。

また、従業員にも感謝を伝え、働きやすい職場環境づくりに努めていき、地域に根ざした物流企業として、これからも末永く地域を支え続けていく。

### 3. 事業概要

同社は、旭川市を拠点に道北・道央エリアを中心とした一般貨物および産業廃棄物の収集運搬事業を展開する会社である。主に食品加工場から発生する不可食部位や産業廃棄物の収集・運搬を担い、さらにそれらを原料とした飼料・肥料の運搬も手掛けている。

関連会社には産業廃棄物処理工場や飼料・肥料製造工場を有し、グループ全体で連携を図ることで、地域の循環型社会づくりに寄与している。

- 運搬用大型トラック



出所: 有限会社大村産業ホームページより抜粋

- 関連会社北央化製事業協同組合の工場と飼料・肥料製造用加熱機



出所: 有限会社大村産業ホームページより抜粋

また、同社は、従業員の働きやすさや成長にも注力し、「ここで働いてよかった」と実感できる職場環境の整備にも努めている。

運送業(自動車運転業務)では、2024年4月から働き方改革関連法による時間外労働の上限規制が導入されるなど、労働環境の改善が進められているが、少子高齢化による人手不足など、業界全体が依然として多くの課題に直面している。こうした状況下で同社は人材の確保と定着に注力し、幅広い年齢層が長く働ける職場環境を整備してきた。具体的には、定期的な安全運転講習やコンプライアンス研修の実施、物価上昇に対応した賃上げなど、従業員の成長支援と生活安定に積極的に取り組んでいる。

これらの施策により安定した人員体制を維持し、ドライバーの配置に余裕を持たせることで、業務負担の平準化や有給休暇の取得率向上を実現。従業員が心身ともに健康に働き続けられる環境を確保している。

同社は、業界が抱える構造的課題に対して着実かつ実効性のある対策を講じており、持続可能な職場環境の実現に大きく寄与している。今後も同社の取り組みが、地域社会や業界全体の模範となることを期待したい。

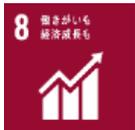
#### 4. サステナビリティ目標

同社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、同社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、同社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

##### (1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

##### (2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	人的資本経営の推進
目標・KPI	役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。
関連するSDGs	

#### 留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。